



Caixin

## COVID-19: 新增患者 4 例関連 無症状感染者 45 名発見 : 北京新発地市場: (財新網)

財新 www.caixin.com 2020-06-13 11:27 来源: 财新网

疫学調査により、これらの患者全員には、新発地農産物卸売市場での活動歴があったが、確診症例に関連する外部環境サンプルを採取したところ、その核酸検査で陽性の報告が出た。初歩判断の結果、これらの患者には、マーケットの汚染した環境或いは感染していた人に接触して感染・発症した可能性があり、この後も発症者が出現する可能性は排除できない。よって、新発地農産物卸売市場の封鎖は絶対に必要だ。



【財新網】(記者: 趙今朝、丁捷、実習記者: 蔣模婷、記者: 馬丹萌)

北京における新型コロナウイルスの流行は、クラスター感染の特性を示した。新ラウンドの伝播は『新発地卸売市場』との関連が高い。

6月11日西城区が新型コロナウイルス患者1例を確診、6月12日豊台区が2例を確診後の6月13日、北京市新型コロナウイルス肺炎流行予防管理活動第114回記者会見の席上、報告された患者4名全員に新発地農産物卸売市場と関連があることが伝えられた。新発地従業員に対して積極的に検査をしたところ、咽頭スワブ陽性者45名が見つかり、更に別の農貿市場でもまた、新発地で確診された患者1例と密接な関連があった。彼ら46名は無症状であるが既に『厳格管理』されている。

北京市疾病管理センター(以下「CDC」)の龐星火副主任は語る。

最近、北京市では多くの当地新型コロナウイルス肺炎の確診症例が連続して見つかっているが、昨日通報された患者劉XXさん1例のケースを除き、2週間以内に北京を離れた経歴がなく、外国人や湖北省の人との接触歴はなかったと語った。

心配なのは、北京市での今回の流行において新たに増えた患者のほとんどが新発地と直接或いは間接的に関連をしていることだ。最初にアウトブレイクが発生した武漢華南海鮮市場を思いだしてしまう。(参考: [武漢で原因不明の肺炎発見 当地の海鮮市場を消毒](#); [肺炎蔓延の陰で武漢間海鮮卸売市場を閉鎖](#))

心配なのは、北京市での今回の流行において新たに増えた患者のほとんどが新発地と直接或いは間接的に関連をしていることだ。最初にアウトブレイクが発生した武漢華南海鮮市場を思いだしてしまう。(参考: [武漢で原因不明の肺炎発見 当地の海鮮市場を消毒](#); [肺炎蔓延の陰で武漢間海鮮卸売市場を閉鎖](#))

新発地市場は、北京新発地農産物股份有限公司に属しているマーケットだ。北京市豊台区南四環馬家楼橋の南1.2キロ、京開高速道路と国道106号線近くの豊台新発地北橋の西側、新発地長距離バス停のすぐ近くにある。

1月からの新型コロナウイルス対策期間中は、このマーケットは一度も閉鎖をしようとしなかった。2020年1月31日、北京市疾病予防管理記者会見上、新発地農産物卸売市場の張月琳総経理は、『一般市民は備蓄のために毎日毎日新鮮な野菜を買う必要はない。新発地は北京市に十分な供給を確保している』と語った。

現在、新発地農産物卸売市場前には警官がいて厳重に周囲を固めている。商人たちは、「本日午前1時~4時頃に、マーケットの周囲が全て閉鎖され、あらゆる種類の商品取引が停止された。防疫線内の人全員がPCR検査を受けさせられている。1985年以来、北京市政府は、肉やタマゴ、水産物、野菜などの農産物などの価格を自由化し、全国各地から野菜を自由に北京に搬入できるようにし、もともと野菜生産地であり、

既に卸売事業を行っている新発地の特定区域に小規模農貿市場を開設した」としている。開発以来、北京市に裏打ちされた新発地のスループットは上昇の一途で、北京市における農産物取引規模が最大となっただけでなく、全国的に見ても農産物や副産物の国内卸売市場で最高ランクになっている。北京市における著名な『大型野菜かご』、『大型フルーツかご』になっている。新発地は現在 **1500 ムー**（宮本注：**1 ムーは15分の1ヘクタール**です）、総建築面積は **21 万平方メートル**、管理要員は **1,700 名** を超え、総資産は **40.6 億元**。



「初歩判断の結果、これらの症例は、マーケットの汚染された環境に接触したか、感染者に接触して感染発症した可能性があり、この後引き続き発症者が継続的に発生する恐れは排除できません。」龐星火副主任は、疫学的調査の結果、これらの症例が全て新発地農産物卸売市場での活動歴があり、確診患者に関連した外部環境サンプルの採取を通じて、核酸陽性反応が得られたと語る。関連のトレーサビリティ作業が更に進められている。

龐星火副主任は、全市で農貿卸売市場や大型スーパー等を調査し、魚介類や肉類などの食品及び外部環境の塗抹サンプル計 **5,424** サンプルを採取、核酸検査を実施したが、新発地市場の環境サンプルで **40** の陽性反応が得られたがそれ以外の農貿卸売市場や大型スーパーのものは陰性であったと語った。

龐星火副主任が **6 月 12 日 16 時～24 時** の間に北京市では新型コロナウイルス肺炎と確診された患者に関する状況を通知している：

患者 1：

**38 歳**男性、北京市西城区人、会社員、北京市房山区朝陽鎮九州溪雅苑  
**5 月 30 日**、**6 月 5 日**と **6 日**、オートバイで新発地農産物卸売市場に買い物に出かけている。  
**6 月 9 日**、しびれや発熱、頭痛などの症状が現れ、体温は最高 **38.6 度**に。  
**11 日**、自分で車を運転して石景山医院の発熱外来を受診、  
**12 日**、核酸検査で陽性反応が出、専門家により臨床タイプが軽症型のもものと確診された。

患者 2：

**50 歳**男性、河北省保定人  
作業単位及び現住所はいずれも新発地凍鮮海鮮市場であり、運転手兼購買担当をしていた。  
**6 月 6 日**、発熱や咳などの症状が現れ、  
**12 日**、北京天壇医院を受診、核酸検査で陽性となり、専門家により臨床タイプが重症型のもものと確診された。

患者 3：

**35 歳**男性、河北省保定人  
作業単位及び現住所はいずれも新発地凍鮮海鮮市場であり、販売担当をしていた。  
**6 月 10 日**、発熱や咳などの症状が現れ、  
**12 日**、北京天壇医院を受診、核酸検査で陽性となり、専門家により臨床タイプが軽症型のもものと確診された。

患者 4：



27歳女性、山東省徳州人

作業単位は、新発地卸売市場で、個人経営者をしている。現住所は新発地経営者ガーデン。及び現住所はいずれも凍鮮海鮮市場であり、販売担当をしていた。

6月9日、発熱や咳などの症状が現れ、

12日、北京友誼医院を受診、核酸検査で陽性となり、専門家により臨床タイプが普通型のもとと確認された。

上述確認症例は、市の指定病院に治療のため搬送された。

## 北京 新発地卸売市場 平面図



図作成： 韋 夢、 孫 茜

豊台区では患者5名が確認され、戦時メカニズムが起動されている。豊台区の初軍威代理区長がその具体的措置を紹介してくれた：

1) 市場の一時的閉鎖。新しい開発市場における多数の人々の特徴、人員構造の複雑さ、および流行拡大の高いリスクを考慮して、6月13日3時、市場を緊急閉鎖、市場の関係者及び外部環境汚染の現状を調査し、感染のリスクを評価、秩序正しく全面的な整備と環境消毒を実施した。

2) フロー制御範囲の拡大。市区にある2レベルのCDCは、確認患者の活動の軌跡を中心に、調査範囲を拡大し、患者捜索を展開、関与の可能性がある場所と人員の特定に努め、患者のトレースと追跡を確実に実施している。これまで既に豊台区の確認患者の濃厚接触者139人が洗い出され、全員が集中隔離されている。

3) 徹底的な検査。幅広い核酸検査の緊急実施により、市場の従業員から咽頭スワブ517サンプルが採取されたと同時に、市場環境の検査が強化され、既にこれまでに様々な物体の表面や肉類、肉

製品、加工テーブル、洗浄シンク、ドアハンドル、ゴミ箱等からサンプル1,901個が採取されている。

- 4) 必需品の確保。野菜と果物のために臨時の露店交易エリアを三か所設置し、『人は全員検温、車は全車両消毒、マスクを着用、秩序ある流量調整』といった閉ループ管理を実行した。交易区の絶対安全性を確保し、首都の市場果物や野菜の供給確保を保障している。

北京市市場监督管理局は、12日午後、食品の安全大検査を進めるように要求、重点品種は生鮮品や冷凍豚肉や牛肉、羊肉、鶏肉やアヒル肉等の家畜や家禽の肉類、水産物及びその製品とした。財新記者は新発地の現場を訪れてみたところ、マーケットの入り口には警備員がおり、封鎖されたエリアが牛肉や羊肉の卸売屋台であり、建物の外にも警備員が配備され消毒要員が通り過ぎるのを見ていた。その向かいには豚肉の屋台があり、建物の中には警備員1名しかいなかったが、これは退勤時間と重なっていたからだとその警備員は語った。あるベンダーは、「屋台を開こうとした午前6時か7時前には、牛羊肉の屋台が既に封鎖されていた。外から見ると、全面的に戒厳令が敷かれた新発地の牛羊肉市場は地上4階建てで、地下

1階にはエビやカニなどの魚介類の屋台が並んでいる。付近の農産物市場は正常に機能しており、少なからずの業者が、停止情報を受け取っていない」と述べた。

財新記者が、厳しく封鎖された別の京深海鮮市場に行ったところ、市場が閉鎖され操業を停止し始めたことを確認しました。商人たちが商品配送に急いでいた。

社区における予防管理レベルの向上。初軍威代理区長は、市場周辺にある11社区に対してクローズドな管理措置を実施、24時間常駐の専任要員を配備する必要があると述べた。重点箇所の管理制御を強化し、あらゆるレベルの医療機関における診断と治療プロセスの標準化を図り、院内感染の予防管理策を実施する。市場周辺の小学校3校、幼稚園6か所で、復学したクラスは直ちに休校され、復学していないクラスは一時休校とされた。

初軍威代理区長は、「次ステップでは、豊台区は患者に対する疫学的調査を完全実施し、更に徹底的に遡って感染源の追跡を徹底し、『検査すべきは検査する』を徹底、濃厚接触者の管理制御、潜在的な感染源を隔離し、高感受性の人々を保護する。全区での社区管理を厳格にし、公共の場所の管理を強化；『三つの防』、『四つの早』、『九つの厳格』の実践により、『土を守りその任務を完遂する』責任を負う。フォローアップの状況は時間内に社会に対し発表する。」と語った。

北京市衛健委のスポークスマン高小俊は、「新発地農貿卸売市場の人々が確診症例として見つかったことに鑑み、その環境サンプルから核酸の陽性反応が検出されたため、北京市は、5月30日以降に新発地市場と濃厚接触のあった人に対して核酸検査を実施することを決定した。衛生健康及び公安部門は区ごとに検査を展開するスクリーニングプログラムを制定しているが、具体的方法は本日発表される。現在、北京市には核酸検査機能を備えた機構は98箇所あり、一日の最大検査能力は9万人以上となる。」と語った。

<http://www.caixin.com/2020-06-13/101566831.html>

## COVID-19: Beijing Xinfadi Market: Associated with 4 newly diagnosed cases: 45 asymptomatic cases found

Caixin www.caixin.com 2020-06-13 11:27 Source: Caixin

After epidemiological investigations, these cases have a history of activity in "Xinfadi agricultural products wholesale market", by collecting external environmental specimens related to diagnosed cases, there are positive reports of nucleic acid tests. After a preliminary judgment, these cases may have contacted the polluted environment in the market, or contacted the infected person to infect the disease. Subsequent cases cannot be ruled out in the future. For this reason, it is absolutely necessary to close the Xinfadi agricultural wholesale market

<<Picture 1>>

[Caixin.com] (Reporter: Zhao Jinzhao, Ding Jie, Intern Reporter: Jiang Moting, Reporter: Ma Danmeng)

Beijing's Novel Coronavirus epidemic showed a cluster of infection characteristics. The new round of propagation is highly correlated with the "Xinfadi wholesale market".

Following the diagnosis of a novel coronavirus patient in Xicheng District on June 11, and the 2 diagnosed cases in Fengtai District on June 12, a news was released on June 13 at the 114th press conference for the prevention and control of new coronavirus pneumonia in Beijing. The four diagnosed patients reported are all related to the Xinfadi wholesale market. In the active screening of practitioners in Xinfadi, 45 pharyngeal swab positives were found. Another farmer's market also had a case diagnosed in Xinfadi. 46 people were asymptomatic and have been included into "strict management".

Pang Xinghuo, deputy director of the Beijing Center for Disease Control, said, "Recently, Beijing has continuously found multiple diagnosed cases of local novel coronavirus pneumonia. Except for the case of Liu XX, who was notified yesterday, the other 6 cases had no history of leaving Beijing in the past 2 weeks, and no history of contact between foreign personnel and Hubei personnel."

What is worrying is that almost all the new cases in this round of epidemic in Beijing have direct or indirect links

with the new places. One can't help but think of the southern China seafood market in Wuhan where the epidemic was first exposed. (See: [Wuhan finds unexplained pneumonia disinfection at a local seafood market; under the shadow of pneumonia, Wuhan South China Seafood Wholesale Market is closed for rectification](#))

Xinfadi Market belongs to Beijing Xinfadi Agricultural Products Co., Ltd., which is located 1.2 kilometers south of Majialou Bridge, South Fourth Ring Road, Fengtai District, Beijing, west of Fengtai Xinfadi North Bridge near Jingkai Expressway and 106 National Road, and close to Xinfadi Long-distance Passenger Station.

During the new epidemic prevention since January, the market has never closed. On January 31, 2020, at the Beijing Municipal Epidemic Prevention and Control Press Conference, Zhang Yuelin, general manager of Xinfadi Wholesale Market, said at the press conference, "The general public does not need to store and buy fresh vegetables every day. Xinfadi guarantees sufficient supply in Beijing."

The Xinfadi market is currently surrounded by police officers. Merchants report that the market around 1-4 o'clock in the morning is closed, and all categories of commodity trading have been suspended. All personnel in the cordon will be screened for new crown nucleic acids. Since 1985, the Beijing Municipal Government has liberalized the prices of agricultural and sideline products such as meat, eggs, aquatic products, and vegetables. It has also liberalized vegetables from all over the country to enter Beijing. It has established a specific area in Xinfadi where vegetables were originally produced and has a wholesale business to build a small farmer's market. Since its development, the throughput of Xinfadi backed by Beijing has been rising all the way. It not only has the largest agricultural product transaction scale in Beijing, but also ranks among the best in the national wholesale market for agricultural and sideline products. It is also a famous "big vegetable basket" and "big fruit basket" in Beijing. The new development area currently covers more than 1,500 acres, with a total construction area of 210,000 square meters, more than 1,700 management personnel, and total assets of 4.06 billion yuan.

<<Picture 2>>

"After preliminary judgment, these cases may have contacted the polluted environment in the market, or contacted the infected people, and infected and got sick himself. The possibility of subsequent cases will not be ruled out in the future." Pang Xinghuo said that after epidemiological investigations, these cases all have a history of new agricultural product wholesale market activities. By collecting samples of the external environment related to the confirmed cases, there are positive reports of nucleic acid tests. Relevant traceability work is still under further investigation.

Pang Xinghuo introduced, investigations on the agricultural wholesale market and large supermarkets are conducted in the whole city, a total of 5,424 smeared samples of seafood, meat and other foods and external environment were collected to complete the detection of new coronavirus nucleic acid. 40 environmental positive samples were found in the new market, and the remaining agricultural wholesale markets and large supermarkets were negative.

Pang Xinghuo informed about the newly diagnosed cases of new coronary pneumonia in Beijing from 16:00 to 24:00 on June 12:

- Case 1: A 38-year-old man, from Xicheng District, Beijing, a company employee, lives in Jiuya Garden, Jiuzhou, Changyang Town, Fangshan District, Beijing. The patient used a motorcycle to purchase the goods at Xinfadi agricultural wholesale market located at Jiuzhou Xiya Garden of Chaoyang Town of Fangshan District, Beijing City on May 30, June 5 and 6. Symptoms such as numbness, fever, and headache appeared on June 9, with a maximum body temperature of 38.6°C. On the 11th, he drove to Shijingshan Hospital for a hot clinic. On the 12th, the nucleic acid test was positive, and the diagnosis was confirmed by experts. The clinical classification was light.
- Case 2: A 50-year-old male, from Baoding, Hebei Province. The working unit and the current address are both in Xinfadi Frozen Seafood Market, and played the driver and purchaser's role. Symptoms such as fever and cough appeared on June 6. At the Beijing Tiantan Hospital on the 12th, the nucleic acid test was positive, and the diagnosis was confirmed by experts. The clinical classification was heavy.
- Case 3: 35-year-old male, from Baoding, Hebei Province. The working unit and the current address are the fresh seafood market in Xinfadi, the salesperson. Symptoms such as fever occurred on June 10, and he was seen at Beijing Tiantan Hospital on the 12th. The nucleic acid test was positive, and the diagnosis was confirmed by experts. The clinical classification was light.
- Case 4: Case 4, a 27-year-old female, from Dezhou, Shandong Province. The working unit is Xinfadi Wholesale Market, an owner of a shop, and now lives in Xinfadi Operators Paradise. Symptoms such as fever and cough appeared on June 9. At the Beijing Friendship Hospital on the 12th, the nucleic acid test was positive, and the diagnosis was confirmed by experts. The clinical classification was ordinary. On June 9th, the symptoms of fever and cough went out. On the 12th, the Beijing Friendship Hospital, the nucleic acid test was positive, the medical diagnosis was confirmed, and the clinical classification was



normal, and the clinical classification was normal.

The above confirmed cases have been sent to the municipal designated hospital for treatment.

<<picture 3>>

Drawing: Wei Meng Sun Qian

A total of 5 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia were reported in Fengtai District, and the wartime mechanism was initiated. Chu Junwei, acting head of Fengtai District, introduced specific measures:

- 1) Temporarily shut down the market. In view of the characteristics of the large number of people in Xinfadi market, the complexity of the personnel structure, and the high risk of epidemic spread, Urgently shut down the market from 3 o'clock on June 13 to investigate the current situation of market related personnel and external environmental pollution, assess the risk of infection, and carry out comprehensive sanitation and environmental elimination in an orderly manner.
- 2) To expand the scope of flow control. Centers for disease control at two levels in the city centered on the trajectory of confirmed cases, expanded the scope of investigations, conducted case searches, identified possible locations and personnel, and followed up and traced the cases. At present, 139 close contacts of diagnosed cases in Fengtai District have been touched, all of which have been quarantined.
- 3) To do a thorough inspection. Urgently implemented nucleic acid detection and inspection, and collected 517 swab samples from market practitioners. At the same time, the market environment inspection was strengthened, and 1901 samples of various object surfaces, meat and meat products, processing stations, washing tanks, door handles, trash cans, etc. were collected.
- 4) To ensure the supply of essential goods. Adjust and set up 3 temporary open-air trading areas for vegetables and fruits, implement closed-loop management to achieve "everyone measures temperature, disinfects vehicles, wears masks, and restricts flow in an orderly manner", Ensure the absolute security of the trading area and ensure the supply of fruits and vegetables in the capital's market.

On the afternoon of the 12th, the Beijing Municipal Market Supervision Administration requested a major food safety inspection. The key varieties are fresh and frozen pork, beef, lamb, chicken and duck meat and other livestock and poultry meat, aquatic products and products. The Caixin reporter saw at the Xinfadi site that there were guards guarding the entrance of the market, the sealed area was for wholesale stalls of beef and mutton, and there were security guards outside the building, and looking at some disinfectants passed by. Opposite side there were the pork stalls, but there was only one security guard in the building. The security guard said it was because it was time for get off work. A vendor introduced that when he came to open the stall at 6 or 7 in the morning, the beef and mutton stalls had already been sealed.

From the outside, there are four floors on the ground of the Xinfadi beef and mutton market, which has been put under full martial law. The nearby agricultural products market is operating normally, and many vendors said they have not received news of the suspension.

The Caixin reporter went to another Beijing-Shenzhen seafood market that was severely blocked, and saw that the market had begun to close and suspended operations. The merchants were hurrying to deliver the goods.

Community prevention and control upgrade. Chu Junwei said that closed management measures should be implemented for 11 communities around the market, and 24 hours of dedicated personnel should be implemented. Strengthen the management and control of key places, standardize the diagnosis and treatment processes of medical institutions at all levels, and implement measures to prevent and control hospital sensations. Classes in 3 elementary schools and 6 kindergartens around the market that have returned to school are immediately suspended, and classes that have not returned to school are temporarily suspended.

Chu Junwei mentioned, in the next step, Fengtai District will conduct a rigorous epidemiological investigation on patients, further tracing the root cause, follow-up and follow-up control, so as to be "exhaustive inspection", close personnel control, isolation of potential sources of infection, and protection of susceptible people. Strict community management and control throughout the district and strengthen management of public places; Implement "three defenses", "four early days" and "nine strictness", so as to be "responsible for defending the soil and fulfilling the responsibility". The follow-up situation will be announced to the society in time.

Gao Xiaojun, a spokesman for the Beijing Municipal Health Commission, said "In view of the fact that people in the Xinfadi agricultural wholesale market found diagnosed cases, their environmental samples tested positive for nucleic acids. Beijing has decided to conduct nucleic acid testing on people who have been in close contact with the Xinfadi market since May 30. The health and public security department is developing a screening program that will be screened

on a district basis. The specific program will be announced today. At present, Beijing has 98 institutions with nucleic acid detection capabilities, with a daily maximum detection capacity of more than 90,000 people.

..... 以下是中国語原文 .....

## 北京新发地市场：关联 4 例新增确诊 发现 45 名无症状

财新 www.caixin.com 2020-06-13 11:27 来源: 财新网

经流行病学调查，这些病例均有新发地农产品批发市场活动史，通过采集确诊病例相关的外环境标本，有核酸检测阳性报告。经初步判断这些病例可能接触了市场中污染的环境、或接触到了被感染的人员而传染发病，后续不排除出现续发病例的可能。为此，关闭新发地农贸批发市场完全必要

【财新网】（记者 赵今朝 丁捷 实习记者 蒋模婷 记者 马丹萌）北京新冠疫情呈现聚集感染特征。新一轮传播和新发地批发市场相关度高。

继 6 月 11 日西城区确诊一例新冠患者，6 月 12 日丰台区确诊 2 例后，6 月 13 日，在北京市新型冠状病毒肺炎疫情防控工作第 114 场新闻发布会上传来消息，报告的四名确诊患者都与新发地批发市场有关联。在对新发地从业人员主动筛检中，发现了 45 名咽拭子阳性者，另一农贸市场也有一例新发地确诊病例密接，46 人暂无症状，已纳入“严密管理”。

北京市疾控中心副主任庞星火说，近日，北京市已连续发现多例本地新冠肺炎确诊病例，除昨日通报的 1 例病例刘某某有出京史外，其余 6 例病例近 2 周无出京史，无境外人员、湖北人员接触史。

令人担心的是，北京市此轮疫情中新增的病例几乎都和新发地有直接或间接联系。不禁令人联想到最初曝出疫情的武汉华南海鲜市场。（参见：武汉发现不明原因肺炎 当地一海鲜市场消毒；肺炎疫情阴影下，武汉华南海鲜批发市场休市整治）

新发地市场属于北京新发地农产品股份有限公司，位于北京市丰台区南四环马家楼桥南 1.2 公里处，京开高速公路和 106 国道近旁的丰台新发地北桥西侧，紧邻新发地长途客运站。

1 月以来的新冠防疫期间，该市场从未关闭。2020 年 1 月 31 日，在北京市疫情防控新闻发布会上，新发地批发市场总经理张月琳在发布会上表示，“广大市民不用储存，每天购买新鲜蔬菜，新发地保证北京市供应充足。”

新发地批发市场目前被警务人员重重包围。商户反映，今天凌晨 1-4 点时，市场周边全部封闭，所有品类的商品交易都已暂停。封锁线内人员一律接受新冠核酸筛查。自 1985 年以来，北京市政府放开肉、蛋、水产、蔬菜等农副产品价格，也放开各地蔬菜进京，在原为蔬菜产地且已有批发业务的新发地划出特定区域，建起小型农贸市场。发展至今，背靠京城的新发地吞吐量一路上升，不但在北京市农产品交易规模最大，在全国农副产品批发市场中也名列前茅，是北京市著名的“大菜篮子”“大果篮子”。新发地目前占地 1500 多亩，总建筑面积 21 万平方米，管理人员 1700 多名，总资产达 40.6 亿元。

<< 图 >>

“经初步判断这些病例可能接触了市场中污染的环境、或接触到了被感染的人员而传染发病，后续不排除出现续发病例的可能。”庞星火说，经流行病学调查，这些病例均有新发地农产品批发市场活动史，通过采集确诊病例相关的外环境标本，有核酸检测阳性报告。有关溯源工作还在进一步调查中。

庞星火介绍，在全市开展了农贸批发市场、大型超市等排查，共采集海鲜、肉类等食品及外环境涂抹标本 5424 份，完成新冠病毒核酸检测，新发地市场发现 40 件环境阳性样本，其余农贸批发市场、大型超市均为阴性。

庞星火通报了 6 月 12 日 16 时至 24 时北京市新增新冠肺炎确诊病例的有关情况：病例 1，某男，38 岁，北京市西城区人，公司职员，家住北京市房山区长阳镇九州溪雅苑。患者 5 月 30 日、6 月 5 日和 6 日，曾骑摩托车至新发地农产品批发市场采购。6 月 9 日出现身体发麻、发热、头痛等症状，最高体温 38.6℃。11 日自驾车到石景山医院发热门诊就诊，12 日核酸检测为阳性，经专家会诊为确诊病例，临床分型为轻型。

病例 2，某男，50 岁，河北省保定人。工作单位和现住址均为新发地冰鲜海鲜市场，司机兼进货员。6 月 6 日出现发热、咳嗽等症状，12 日就诊北京天坛医院，核酸检测为阳性，经专家会诊为确诊病例，临床分型为重型。

病例 3，某男，35 岁，河北省保定人。工作单位和现住址均为新发地冰鲜海鲜市场，售货员。6 月 10 日出现发热等症状，12 日就诊北京天坛医院，核酸检测为阳性，经专家会诊为确诊病例，临床分型为轻型。

病例 4，某女，27 岁，山东省德州人。工作单位为新发地批发市场，个体经营者，现住新发地经营者乐园。6 月 9 日出现发热、咳嗽等症状，12 日就诊北京友谊医院，核酸检测为阳性，经专家会诊为确诊病例，临床分型为普通型。以上确诊病例已送至市级定点医院进行治疗。

<<图>>

制图：韦梦 孙茜

丰台区共报告 5 例新冠肺炎确诊病例，启动战时机制。丰台区代区长初军威介绍具体举措：一是暂时关停市场。针对新发地市场人流量大、人员结构复杂、疫情扩散风险大的特点，紧急于 6 月 13 日 3 时起暂时关停市场，调查市场相关人员及外部环境污染现状，评估感染风险，全面有序进行卫生整治和环境消杀。

二是扩大流调范围。市区两级疾控中心围绕确诊病例的活动轨迹，扩大调查范围，开展病例搜索，确定可能涉及的场所和人员，做好病例的追踪溯源。目前已摸排丰台区确诊病例的密切接触者 139 人，全部实施集中隔离。

三是做到应检尽检。紧急落实核酸检测排查，采集市场从业人员咽拭子样本 517 件。同时，加强市场环境检测，已采集各类物体表面、肉类及肉制品、加工台、清洗池、门把手、垃圾桶等 1901 件样本。

四是保障必需品供应。调整设置 3 处蔬菜和水果临时露天交易区，实行闭环管理，做到“人人测温、车车消毒、佩戴口罩、有序限流”，确保交易区绝对安全，保障首都市场果蔬供应。

北京市市场监督管理局 12 日下午要求进行食品安全大检查，重点品种是生鲜、冷冻猪肉、牛肉、羊肉、鸡鸭肉等畜禽肉类，水产品及制品等。财新记者在新发地现场看到，市场门口有警卫层层把守，被封的区域为牛羊肉批发摊位，大楼外有保安把守，时有消毒人员经过。对面是猪肉摊位，大楼中只有一个保安，保安称这是因为已到下班时间。一商贩介绍，自己早晨 6、7 点前来开摊时，牛羊肉摊位就已经被封。

从外观看，已全面戒严的新发地牛羊肉市场地上共有四层，而负一层还有虾蟹等海鲜产品摊位。附近的农产品市场正常营业，不少商贩表示，尚未接到停业消息。

财新记者前往另一被严加封锁的京深海鲜市场，看到市场已开始封闭，暂停营业，商户正在抓紧时间运送货物。

社区防控升级。初军威表示，对市场周边 11 个小区实施封闭管理措施，落实 24 小时专人值守。加强重点场所管控，规范各级医疗机构诊疗流程，落实院感防控措施。市场周边 3 所小学、6 所幼儿园已返校的班级立即停课，未返校的班级暂缓复课。

初军威提到，下一步，丰台区将对患者进行严密的流行病学调查，进一步追根溯源，随调随控，做到“应检尽检”，做好密接人员管控，隔离潜在传染源，保护易感人群。在全区范围严格社区管控，加强公共场所管理；落实“三防”“四早”“九严格”，做到“守土有责、守土尽责”。有后续情况将及时向社会公布。

北京市卫健委新闻发言人高小俊介绍说，鉴于新发地农贸批发市场人员发现确诊病例，其环境样本中检测出核酸阳性，北京市决定将对 5 月 30 日以来与新发地市场有密切接触的人员开展核酸检测，卫生健康和公安部门正在制订筛查方案，将以区为单位进行筛查，具体方案今日公布。目前，北京市具备核酸检测能力的机构已达到 98 所，日最大检测能力 9 万多人。